

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	知的情報処理技術応用小委員会	主 査 名：本間俊雄 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：倉田成人
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p><b>【設置目的】</b> 新しい情報技術体系で扱うソフトコンピューティングやデータ処理等の技術を整理して、情報や知識に対する考え方や最新のシステム技術を有機的に結び付け、建築に関わる応用面の可能性を調査研究する。</p> <p><b>【各年度活動計画】</b> 初年度（2015年度）：設置目に沿い、小委員会で話題提供・情報交換を行い、建築分野あるいは異分野で注目されている最新のソフトコンピューティングやデータ処理等の技術を整理する。 2 年度（2016年度）：小委員会で話題提供・情報交換を継続し、初年度と同様に委員会で話題提供・情報交換を進め、下記項目の作業を実施する。 1) 建築分野のソフトコンピューティングやデータ処理等の技術整理 2) 建築分野以外の注目される関連技術の整理 3) セミナー・シンポジウム等による情報発信 2015, 2016年度中に、整理された情報から、順次、研究者・技術者に委員を依属する。その際、分野や所属に偏らないようにする。2016年度は特に後期(10月～11月を目途)にセミナーを開催し、得られた成果等を踏まえた学会会員向けに具体的な技術処理の情報を提供するとともに、書籍刊行に向けた検討を始める。セミナーは継続開催を具体的に検討する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：本間 俊雄(鹿児島大学)      幹事：山邊 友一郎(神戸大学) 委員：浅香 暁(本田技術研究所), 朝山 秀一(東京電機大学), 入江 寿弘(日本大学理工学部), 宇谷 明秀(東京都市大学), 江田 敏男(建築ピボット), 大崎 純(京都大学), 新宮 清志(日本大学名誉教授), 中澤 公伯(日本大学生産工学部), 林田 和人(早稲田大学), 三井和男(日本大学生産工学部), 山田 悟史(早稲田大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. 知的情報処理技術習得セミナー「その 1：最適化と機械学習」 『同名資料』      参加者数 29名 2. 第39回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画OS「知的情報処理技術の応用と展開」      参加者数 19名 『第39回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収
大会研究集会	

<p>対外的意見表明・パブリックコメント等</p>	
<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小委員会メンバー及び外部研究者の話題提供・情報交換により、ソフトウェアやデータ処理等の技術が整理でき、かつ、偏った分野構成にならないメンバーで当初の活動を遂行した。</li> <li>2. 2016年度11月に具体的なセミナーを開催した(催し物参照)。</li> <li>3. 第39回情報・システム・利用・技術シンポジウムオーガナイズドセッション(OS)「知的情報処理技術の応用と展開」を提案し、講演発表10題を構成した。</li> </ol>
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会開催年4回の予定が、メンバーの出席状況より2回になった(ただし、メール審議は2回実施している)。</li> </ol>
<p>その他</p>	